学校番号	２１０１

平成３１年度　芸術科

教科	美術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	全年次
使用教科書	高校生の美術　（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・感じ取ったことから考え、表現する「絵画・彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」、観察したことから考える「鑑賞」の分野について学習します。
・造形、色彩、デザインの基礎に着目して自分なりの表現を深めていきましょう。
・多様な作品を鑑賞し、違った見方を共有し、考えを広げ、深めていきましょう。
・課題は全て提出してもらいます。

2　学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動の様子	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
	36色課題	【デザイン】 ・色彩基礎 説明を聞き、教科書を見ながらワークシートに用語を書き込む ・色彩構成 画用紙にポスターカラーで着色する。 3つの正六角形を画面とする。1つの画面の色面数は12とし、1つの色面は1色として塗る。1つの正六角形に1つずつテーマをつけ、合計3つのテーマが関連をもつように設定する。	○ ○	 ○	 ○	○ ○	a:色の仕組みに関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 b:条件や美しさなどから形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c:ポスターカラーの特性を生かし、表現方法を工夫して、条件や計画を基に表現している。 d:色彩の仕組みを理解し、知識を広げようとしている。	ワークシート 学習活動の様子 制作の様子 制作途中の作品 作品
	模写	【デザイン】【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・明度表 マンセル表色系を参考にし、ポスターカラーと鉛筆で、それぞれ1つずつ明度表を作る。 ・作品鑑賞 ・制作 実写のコピーを見て鉛筆で模写する。	○ ○ ○		○ ○	 ○	a:かたちや明度を感じ取り表現することに関心をもち、主体的に取り組もうとしている。 c:ポスターカラーや鉛筆の特性を生かし、表現方法を工夫している。 d:よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	制作の様子 鑑賞活動の様子 制作途中の作品 作品
	四季	【デザイン】 ・レタリング基礎 ・レタリング 画用紙にポスターカラーで着色する。四季それぞれのイメージに合うようにデザイン、配色、構成等を工夫し表現する。	○	○		○	a:四季のイメージを表現することに関心をもち、字形や色彩などの働きを考えながら、構想を練ったり表現したりしようとしている。 b:条件や美しさなどから、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 d:ポスターカラーの特性を生かし、表現方法を工夫して条件や計画を基に表現している。	ワークシート 制作の様子 制作途中の作品 作品

	浮世絵の技法で自画像を描く	【鑑賞】【絵画・彫刻】【デザイン】 ・作品鑑賞 ・ワークシート 浮世絵に使われている技法を練習する。 ・アイデアスケッチ 自分のイメージに合うように装束を考え、配色、構成する。 ・はんこ 落款およびマークのデザインを考える。 ・制作 ポスターカラーで着色する。 印材を削る。	○ ○ ○	○ ○	○ ○	○	a:江戸時代の文化や背景に着目し、浮世絵の表現に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:浮世絵の特性を踏まえ、自分の特徴をつかみ、構成などを工夫している。 c:印材やポスターカラー、用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現の構想を練っている。 d:日本の伝統的な美術の表現の特質や様式、主題や表現方法、日本および諸外国の美術文化について理解を深めている。	鑑賞活動の様子 ワークシート 制作の様子 制作途中の作品 作品
	作品・作家研究	【鑑賞】【絵画・彫刻】 ・ワークシート 教科書の絵画、彫刻作品の中から1作品選択し、表現の特徴や工夫を感じ取り、考察をワークシートにまとめる。 ・スケッチ 選んだ作品を色鉛筆で模写する。	○ ○		○	○	a:多様な美術の表現の特質に関心を持ち、美術文化について理解しようとしている。 c:色鉛筆の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。 d:美術の表現の特質や様式、主題や表現方法、美術文化について理解を深めている。	ワークシート 鑑賞活動の様子 制作途中の作品 作品

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　　b: 発想や構想の能力
c:創造的な技能　　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。